

# 高校生との協働による橋梁点検(黒沢尻工業高校)①

【現地点検】令和4年10月31日(月)

- 一般県道達曽部下宮守線鑄物大橋等3橋の点検を岩手県と協働で実施
- 最新の点検技術を体験していただくため、AI機能付きタブレット端末やデジタル打音検査等の新技術を活用した点検も実施

## 点検実施橋梁

路線名	橋梁名 (市町村名)	橋長 (m)	完成年
一般県道 達曽部下宮守線	鑄物大橋 (遠野市)	64.0	1986年 (昭和61年)
一般県道 前沢北上線	永沢橋 (金ケ崎町)	60.2	1978年 (昭和53年)
一般県道 玉里水沢線	中屋敷橋 (奥州市)	70.7	1987年 (昭和62年)

(一)達曽部下宮守線鑄物大橋の点検状況(AI機能付きタブレット端末)



(一)前沢北上線永沢橋の点検状況  
(デジタル打音検査)



(一)玉里水沢線中屋敷橋の点検状況



# 高校生との協働による橋梁点検(黒沢尻工業高校)②

【健全性診断】令和4年12月19日(月)

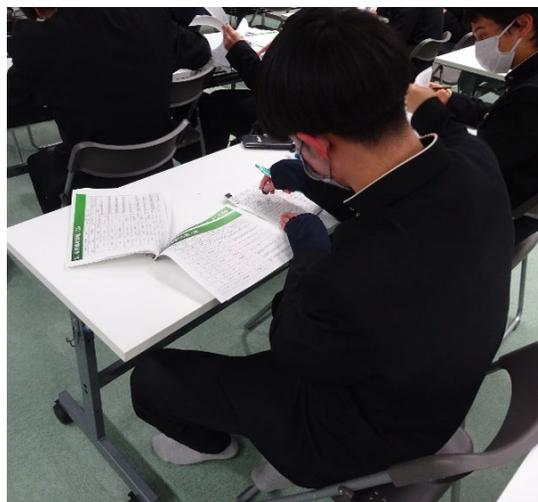
○現地点検の結果を踏まえて、岩手県及び建設コンサルタント(株昭和土木設計)の指導を受けながら、岩手県道路橋定期点検要領に基づき各橋梁の健全性を診断

## 健全性診断の結果

路線名	橋梁名 (市町村名)	橋長 (m)	判定区分						
			橋梁単位	部材単位					
				主桁	横桁	床版	下部構造	支承部	その他
一般県道 達曽部下宮守線	鑄物大橋 (遠野市)	64.0	Ⅲ	Ⅲ	-	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
一般県道 前沢北上線	永沢橋 (金ヶ崎町)	60.2	Ⅲ	Ⅲ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅲ
一般県道 玉里水沢線	中屋敷橋 (奥州市)	70.7	Ⅲ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅲ



健全性診断の実施状況



区分	状態
Ⅰ 健全	構造物の機能に支障が生じていない状態。
Ⅱ 予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
Ⅲ 早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
Ⅳ 緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。